仕　様　書

１．機器名称

撹拌造粒機　　一式

２．用　途

原料粉末の混合・練合・造粒を一つの容器内で行い、粉末スープや粉末ドリンク、粉末調味料等の顆粒の試作を行う。

３．機器構成

本　体

撹拌造粒機

４．仕様

（１）　仕様概要

ⅰ）混合・練合・造粒を一つの容器内で行える研究開発用の撹拌造粒機であること。

ⅱ）液体バインダーが添加できる機構を有すること。

ⅲ）本体はキャスターにより移動可能で、かつ、ストッパーで固定できること。

（２）　仕様明細

本　体

撹拌造粒機

項　目	条　件
①撹拌容器	・全容量は、1.5L 以上であること ・処理能力は、0.6 L 以上／バッチであること ・材質は、SUS304 であること ・冷却水により品温の上昇を抑制できる機能を有すること
②ミキサー	・撹拌羽根は、3 枚羽根以上であること ・モーター出力は、0.4kW 以上であること ・設定回転数は、無負荷運転安定時において、1000rpm 以上が上限値として設定できること ・低速～上限値までの回転数がインバータ制御できること ・軸シールはエアシール方式であること
③チョッパー	・チョッパー羽根は多段分解構造であること ・モーター出力は 0.2kW 以上であること ・設定回転数は、無負荷運転安定時において、3500rpm 以上が上限値として設定できること ・低速～上限値までの回転数がインバータ制御できること ・軸シールはエアシール方式であること
④上　蓋	・開閉が手動で可能なこと ・排気バグフィルターを装備していること ・内部観察機能を有すること
⑤排　出	・バルブの開閉により排出口から造粒物の排出ができる構造を有すること
⑥バインダー添加	・ホッパ滴下方式、又はスプレー方式であること ・バインダー貯留容量は 0.6L 以上であること ・バインダーの添加量が調節できること

⑦接粉部材質	・ステンレス製（SUS304）であること
⑧圧縮空気	・当所既保有のオイルフリーベビコン（最高圧力 0.8MPa、制御圧力 0.6～0.8MPa、吐出し空気量 100L/min）で使用できること ・上記条件に適合しない場合は、装置の可動に対応したコンプレッサーを装備すること
⑨冷却水	・一般水道圧力で使用できること
⑩電　源	・３相　200V　60Hz　で使用できること

５．参考機器

下記参考機器又は同等で上記の仕様明細を満たす機器とすること。

本体

(株)パウレック製　バーチカルグラニュレータ　FM-VG-01 型

６．納入条件

（１）機器の搬入は、平成２６年１２月１日（月）以降とする。
（２）据え付け調整、試運転、使用者説明渡しとする。
（３）取扱説明書を添付すること。
（４）機器説明パネル（A1 版）、PDF ファイルを添付すること。
（５）無償保証期間は検収後１年以上とする。

７．設置場所

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター（食品開発研究所）内
（鳥取県境港市中野町２０３２－３）

８．納入期限

平成２７年１月３０日（金）までとする。

９．問い合わせ先

地方独立行政法人鳥取県産業技術センター
食品開発研究所　アグリ食品科　科長　有福　一郎
電話番号　０８５９－４４－６１２１
メールアドレス　arifuku@pref.tottori.jp